

NEWSLETTER

No. 39

2 April 2007

・教室をめぐる動き	・ ・ ・ ・ 1
・2007年度地理学教室行事予定	・ ・ ・ ・ 1
・地理情報処理室および図書資料室（世田谷10号館）の利用について	・ ・ ・ ・ 2
・地理実習室（鶴川14号館）の利用について	・ ・ ・ ・ 3
・製本保存される卒業論文主題(2006年度)一覧	・ ・ ・ ・ 3
・2006年度における教員の研究活動	・ ・ ・ ・ 4
・2007年3月卒業生の進路・就職先	・ ・ ・ ・ 6
・教員の研究室と電話番号・メールアドレス	・ ・ ・ ・ 6
・2007年度教員在室時間割	・ ・ ・ ・ 7

【教室をめぐる動き】

この4月に次のような先生方の動きがありました。

<非常勤講師の退任>

清水 靖夫 先生 地図学, 地図製作法, 地形図判読法, 人文地理概説 (教職)

<非常勤講師の新任>

竹崎 嘉彦 先生 地図学, 地形図判読法

鈴木倫太郎 先生 自然地理概説, 地誌学 (21ア・教職)

<職名の変更>

法律(学校教育法)改正にともない、「助教授」は2007年4月から「准教授」となります。(なお, 昨年度の研究活動(p.4~)については昨年度の実績のため, 旧職名で記しています)

今年度の専攻主任・学年担任・大学院幹事は以下の各先生です。

専攻主任 岡島 建 1年 磯谷 達宏 2年 加藤 幸治

3年 内田 順文 4年 野口 泰生

大学院幹事 長谷川 均

【2007年度地理学教室行事予定】

5月22日～23日	1年地理野外実習(地理学野外実習A)
6月9日	国土館地理学会
10月3日～4日	2年地理野外実習(地理学野外実習B)
10月23日～26日	3年地理野外実習(地理学野外実習C)
12月10日	卒業論文提出 締切(15:00)
12月22日	国土館地理学会
2月6日～8日	卒論公開口頭試験

【地理情報処理室および図書資料室（世田谷 10 号館）の利用について】 （とくに 3 年生・卒論作成にあたる 4 年生はよく読むこと）

1. 世田谷 10 号館の地理情報処理室および図書資料室は、原則として教員が在学中のみ開け、それ以外の時間は施錠されます。つまり、教員が大学に来ていないときには中へ入れません。教員の在室時間については、このニューズレターの教員在室表に示したとおりで、世田谷に最低一人の教員が来ている時間帯は、これらの部屋に入れることとなります（ただし、2階に研究室のない教員（長島・内田・磯谷・加藤）しかいない場合は、つねに鍵が開いているとは限りませんから、その場合は教員に告げて鍵を開けてもらう必要があります）。これ以外の時間帯でも、教員が学内にいれば鍵を開けてもらえます。教員を捜して下さい。
2. 情報処理室および図書室は、学校荒らし・空き巣常習者などに狙われやすく、盗難のおそれがあるので、室内にモノを置いたまま外出しないようにして下さい。また、不審者ではないことを示すためにも、入室者・在室者は教員・大学院生がいる場合など、挨拶程度はして下さい（院生はほとんどの学生の顔を知りませんし、教員も学生全員の顔は覚えられません）。

図書資料室（世田谷 10 号館）の図書の閲覧および貸出方法

（※ 3 年生以上は必ず読んで、ルールを熟知すること）

- ▼ 貸出は、「図書貸出簿」（入口すぐ前の雑誌ラックに置いてある青色の B4 ファイル）に、書名・住所・氏名など必要事項を記入の後、必ず在室教員のチェックを受け、サインをもらって下さい。
- ▼ 返却も、必ず在室教員のチェックを受け、「図書貸出簿」にサインをもらって、各自責任を持って所定の書架に戻して下さい。
- ▼ 貸し出し期限は 2 週間です。厳守して下さい。
- ▼ 研究室備品の地図・空中写真・製図道具等は、情報処理室内でのみ閲覧・利用して下さい。
- ▼ 利用する人は（教員も含めて）、見たり借りたりした本を必ずもとの位置に戻しておくようにして下さい（図書は分野別に配架されています。おおよその位置は借り出す際、覚えておいて下さい）。多くの学生・教員が利用します。情報処理室に放置することなどないよう、注意しましょう。
- ▼ 以上を守らず、無断で図書などを持ち出した者、貸し出し期限を守らない者には、相応のペナルティを課します。

地理学教室・購入主要図書資料リスト（2006 年度）

講座文明と環境 1～15（全 15 巻）	図説大百科 世界の地理 1～24（全 24 巻）
世界地理大百科事典 1～6（全 6 巻）	都市環境学事典
社会調査ハンドブック	流域学事典
多変量解析実例ハンドブック	カラコルム・ヒンズークシュ登山地図
他 多数。	

研究室購入主要備品リスト（2006 年度）

PG-STEAMER（パソコンソフト）	Mobile Mapper Pro パッケージ
Arc View9.1 アップグレードキット	メモリ付温度計測器 AM-2001E
カラーキャナ（CS-500-11eN-Pro）	など。

* これら、また、その他の教室備品・電子データ資料等は教員の指導のもと、学生も使用することができます。

【地理実習室（鶴川14号館）の利用について】

1. 鶴川14号館4階の地理実習室は、学生の学習用に利用できます。ただし、周辺教室の講義の迷惑とならないよう静かに学習するようにして下さい。また、盗難のおそれがあるので、室内にモノを置いたまま外出しないようにして下さい。
2. 実習室内に備え付けの図書・資料・雑誌は閲覧できます。ただし貸し出しはできません。無断で室外に持ち出すことは厳禁とします。コピー等したい場合は教員に申し出てから持ち出して下さい。
3. 実習室内には地理学専攻学生専用の端末PC5台とプリンタ、スキャナが設置されています。これも学習用に利用できます。情報科学センターの講習を受けた学生に限り、インターネット、メール、その他のソフト(オフィス系)を使用することができます。利用上の注意は、情報科学センターの端末と同様です。

利用時間と利用方法

毎日9:00～16:30

- ・利用希望者は9号館文学部事務室で「施設等利用願」に必要事項を記入の上、カギを受け取る。
- ・必ず16:30までに施錠の上、文学部事務室にカギを返却する。
- ・なお、下記の教員在室時間内には事務室でカギを借りなくても空いていれば自由に入室できます。

教員の在室時間

月曜日 13:00～16:00 (長谷川)
火曜日 9:00～15:00 (内田, 野口)
水曜日 10:30～16:10 (岡島)

実習室内備え付けの図書・資料・雑誌

- ・地理学に関する基本的図書(鶴川図書館にはない本も多い)、地理学関連の辞典もあります。復習・レポート作成時に役立ちます。
- ・国勢調査、事業所統計、工業統計、商業統計、農業センサスなど主要な統計(南関東の諸都県のデータが中心)、道路統計年報、港湾統計年報、特定サービス産業実態調査報告書、サービス業基本調査報告など図書館にない資料もそろっています。人文地理関係の科目で有効に活用できます。
- ・地理学の専門学術雑誌として、地理学評論(数年分)、経済地理学年報(約20年分)もあり、最新号が発行されるごとに配架されます。
- ・以前、国土館大学文学部地理学教室の教員であった大崎晃先生より地理学及び関連分野の図書等を大量に寄贈いただき、配架してあります。こちらも有効に利用して下さい。

【製本保存される卒業論文主題(2006年度)一覧】

- ・1986年以降に審査された卒論の中から、優秀なものや資料的価値の高い論文は製本され公開されています。製本された卒論は図書資料室で閲覧できます。2006年度分は、以下の論文が製本・保存されます。
- ・なかでも、2007年3月17日に行われた全国地理学科卒業論文発表大会(「卒論の甲子園」ともいわれる各大学の優秀卒業論文の発表会:日本地理教育学会主催)では、大矢康一さん(岡島ゼミ)と橋本紗代子さん(内田ゼミ)が発表しました。

番号	氏名	表 題	所属ゼミ
<自 然>			
7	高水泰裕	東京都奥多摩町日原川における河川性サケ科魚類の分布とその生息環境について	磯 谷
19	原 恒太	秋田県雄物川下流域における洪水災害による土地利用変化	長谷川
21	中澤 健	沖縄県西表島における耕作放棄地に成立した植生の変遷 —二次遷移初期における種構成と先駆性樹種の成長特性—	磯 谷
29	南 児栄	日本でのオオカミ復元活動の現状とその可能性について	磯 谷
47	吉田慈美	東京のヒートアイランド現象と風の影響について	野 口
64	山中知明	二つの視点から見た波食地形の解析—伊豆大島・湯の浜海岸を例に—	長谷川

<人 文>

- | | | | |
|----|-------|--|-----|
| 3 | 宮下智宏 | 鉄道建設の地域的展開の差異
－1920年代の山形県村山地方と静岡県遠州地方を例にして－ | 岡 島 |
| 75 | 大矢康一 | 東京都におけるコミュニティバスの現状と課題－杉並区・西東京市を事例として－ | 岡 島 |
| 77 | 内田祥子 | 長野市中央通り商店街における商店街の変容と地域内分化 | 加 藤 |
| 78 | 安彦裕輔 | 千葉県南部地域における高速バス路線の現状と課題 | 岡 島 |
| 83 | 橋本紗代子 | 九州北部の歴史的町並みにおける観光客のイメージ | 内 田 |

【2006年度における教員の研究活動】

長島 弘道 教授

口頭発表：

- ・Hiromichi NAGASHIMA (2006) : Certification System of Organic Agricultural Products in Japan, IGU (国際地理学連合) ・持続可能な農村システム委員会会議, 2006年7月9日～14日, オーストラリア・ケアンズ.

野口 泰生 教授

論文：

- ・野口泰生 (2007) : 北西太平洋の海面水温変動：ENSO および高緯度循環指数との関連. 人文学会紀要 (国士舘大学), 第39号, 111～129頁.

口頭発表：

- ・野口泰生 (2007) : 夏の日最高気温変動と親潮の異常南下. 日本地理学会春季学術大会, 2007年3月20日, 東洋大学.

長谷川 均 教授

論文：

- ・Hitoshi HASEGAWA (2006) : 『The decline of coral reef conditions caused by extensive land modification : a case study of the Shiraho area on Ishigaki Island, Okinawa, Japan』 東京都立大学大学院理学研究科博士学位請求論文.
- ・長谷川均・後藤智哉 (2007) : 泡瀬干潟と周辺の景観変化－地形図、空中写真、衛星画像からみた環境変遷－. 『埋立事業が泡瀬干潟に与える影響と保全の提言－泡瀬干潟自然環境調査報告書－』 日本自然保護協会報告書, 第65号, 13～26頁, 全306頁.
- ・長谷川均・後藤智哉・藤田泰文 (2007) : 国士舘大学地理学教室におけるリモートセンシング教育について－その2－. 人文学会紀要 (国士舘大学), 第39号, 132～148頁.

書評：

- ・平井幸弘著：『水辺の環境ガイド』. 地学雑誌 Vol.115, 245～246頁.

口頭発表：

- ・後藤智哉 (国士舘大学・院) ・長谷川均・松本健 (国士舘大学・イラク古代文化研究所) : ヨルダン・ハシエミット王国における多時期地形図を使用した遺跡ベースマップの作成. 日本国際地図学会平成18年度定期大会, 2006年10月26日～27日, 東京都産業貿易センター.
- ・長谷川均: 日本のサンゴ礁と保全運動. 第3回日本リモートセンシング学会政策研究ワークショップ, 2006年12月20日, 日本大学理工学部.
- ・後藤智哉・長谷川均・松本 健: ALOS PRISM データを利用した遺跡用2万5千分1地図の作成. 日本地理学会春季学術大会, 2007年3月21日, 東洋大学.
- ・長谷川均: 石垣島白保サンゴ礁の30年間 (1972～2004年) の変化－海草藻場の拡大に注目して－. 日本地理学会春季学術大会, 2007年3月21日, 東洋大学.

- ・鈴木倫太郎（駒澤大・非）・長谷川均・前川聡（WWF ジャパン）・市川清士（駒澤大・非）・柴田剛（内外地図）・雪野出（和光大・非）・後藤慶之（駒沢大・学）：石垣島白保サンゴ礁における造礁サンゴ類の分布地図作成．日本地理学会春季学術大会，2007年3月21日，東洋大学．

学会活動：

- ・日本地理学会地理情報システム技術資格推進委員
- ・日本地理学会企画委員
- ・日本リモートセンシング学会企画委員
- ・東京地学協会「地学雑誌」編集委員
- ・日本サンゴ礁学会 評議員，選挙管理委員長

取材協力：

- ・サピックス編（2006）：『森からのおくりもの』りいふ・しゅっぱん．24頁・黄土高原の写真提供．
- ・放送大学：「複雑システム科学」，第4回「複雑分子：秩序構造の建築家」2007～2011年放送予定．リアス海岸の衛星画像作成・提供．
- ・「ゼミ訪問 地に足のついた調査・研究をめざす」、アース・ガーディアン誌、2006 May、62-63頁．

岡島 建 教授

学会活動：

- ・歴史地理学会常任委員（編集幹事） 2005.4～現在
- ・交通史研究会常任委員（会計責任者） 2005.5～現在
- ・交通史研究会選挙管理委員 2006.6～2007.1
- ・人文学会紀要編集幹事 2006.4～2007.3

内田 順文 助教授

論文：

- ・内田順文（2007）：小京都の景観とイメージ—四国にある3つの小京都—．阿部和俊編『都市の景観地理 日本編2』古今書院，110-115頁．

磯谷 達宏 助教授

論文：

- ・磯谷達宏（2006）：照葉樹林帯北部における地形に対応した森林植生の分化とその応用上の意義—とくに夏緑植物の出現に着目して—．植生情報，10，15～24頁．2006年5月．
- ・小川みふゆ・上條隆志・磯谷達宏・福田廣一（2006）：鬼怒川源流域の山地帯—亜高山帯移行部に成立する針広混交林の組成・構造および植生地理学的位置づけ．植生学会誌，第23巻第2号，105～117頁．2006年12月．
- ・磯谷達宏（2007）：常緑広葉樹林の分布限界決定機構の解明に向けて—植生学的視点からの考察と提言—．フェノロジー研究42，32～35頁．2007年2月．
- ・磯谷達宏・樋口健太郎（2007）：八ヶ岳西岳南西斜面における管理放棄型カラマツ植林の組成と構造．国士舘大学地理学報告，15，1～14頁．2007年3月．

口頭発表：

- ・磯谷達宏・樋口健太郎（2006）：八ヶ岳西岳南西斜面における管理放棄型カラマツ植林地の群落構造．植生学会第11回大会．2006年10月．

学会活動：

- ・植生学会運営委員
- ・植生学会会計監事
- ・日本地理学会財務専門委員

加藤 幸治 助教授

論文：

- ・KATO Koji（2006）：Economic Geographical Study on Regional System of the Producer Service Industries in Japan.（博士論文要旨）．地理学評論，第79巻第5号，280～281頁．

- ・加藤幸治（2006）：世界の空港における「賑わい」と「臨空立地」．地理，第51巻第9号，36～39頁．
- ・加藤幸治（2006）：地域的情報格差－リージョナル・デジタル・デバイド－．和田明子・浅野俊雄・内海達哉・大野新・笹川耕太郎・福田行高編『地域を調べ 地域に学ぶ－持続可能な地域社会をめざして－』，古今書院，129～136頁．

口頭発表：

- ・加藤幸治：企業論的視点からみたサービス経済化の展開．経済地理学会第53回大会フロンティアセッション，2006年5月27日，東北学院大学．

学会活動：

- ・経済地理学会 評議員（常任幹事：総務副委員長）2004年度～2005年度
- ・ ” ” （ ” ” ：総務委員長） 2006年度～

【2007年3月卒業生の進路・就職先】

リゾートトラスト(株)	J Aさがみ	セラヴィオ・ホールディングス(株)
(株)マキタ	富士屋ホテル	青梅信用金庫
セブンイレブン・ジャパン	上野(株)	コムホーム
ビックカメラ	(株)フィンチ	(株)ラ・ポンテ
東急電鉄	西東京青果(株)	神奈川県警
(株)リサイクルワン	みちのく銀行	青梅市役所
オリジン東秀	ダイワボウ情報システム	北越急行
(株)コムスン	バードランドミュージックエンタテインメント	埼玉縣信用金庫
東日本旅客鉄道(株)八王子支社	東芝産業機器システム	(株)農協観光
テクノ・セブン・システムズ	静岡システムテクノロジー	上越教育大学大学院
公務員Ⅲ種（刑務官）	国土館大学大学院	神奈川大学大学院
上智大学大学院		

※ ただし、2月初旬時点で教室に、業種だけでなく企業名等も含めた報告のあった分のみ。

【教員の研究室と電話番号・メールアドレス】

[世田谷] 長 島：10号館 4F1025 研究室	03-5481-5278	E-mail:nagasima@kokushikan.ac.jp
野 口：10号館 2F1004 研究室	03-5481-3246	E-mail:noguchi@kokushikan.ac.jp
長谷川：10号館 2F1003 研究室	03-5481-5247	E-mail:hasegawa@kokushikan.ac.jp
内 田：10号館 4F1025 研究室	03-5481-5291	E-mail:uchida@kokushikan.ac.jp
岡 島：10号館 2F1002 研究室	03-5481-3245	E-mail:okajima@kokushikan.ac.jp
磯谷・加藤：10号館 2F 地理情報処理室または教員コミュニティー		
[鶴 川] 磯 谷：12号館 3F302 研究室	042-736-8125	E-mail:isogai@kokushikan.ac.jp
加 藤：12号館 3F307 研究室	042-736-8130	E-mail:k2kato@kokushikan.ac.jp
長島・野口・長谷川・内田・岡島：14号館 4F 地理準備室		

※次ページ記載の時間以外の面会，相談などは Appointment（アポ）によります。相談，質問などは教員の出勤中に済ませて下さい。教員の自宅，特に非常勤の先生宅への電話は極力ひかえて下さい。

※長谷川より：原則として，月・土以外は世田谷研究室にありますが，相談など時間のかかる面接等に関しては，事前にアポをとってからにして下さい。

【2007年度 教員在室時間割】

凡例

===== 講義中 _____ オフィスアワー 在室の場合が多い

※ 春のみ：春期のみ講義。 ※ 秋のみ：秋期のみ講義。

※ 第3または第4金曜日は**教室会議(12:00～)**・**教授会(13:00～)**があり全員が世田谷に出校しています。

		時限	1	2	3	4	5
校舎			9:00～10:30	10:40～12:10	12:50～14:20	14:30～16:00	16:10～17:40
月	世田谷	岡島	長島 野口				
	鶴川		磯谷 加藤	長谷川			
火	世田谷	加藤	長谷川	長島 岡島			
	鶴川	内田	野口 磯谷	春のみ			
水	世田谷	長谷川 磯谷					
	鶴川		岡島 加藤				
木	世田谷		野口 長谷川 内田				
	鶴川		磯谷 加藤	長島 多摩校舎			
金	世田谷		野口 長谷川 岡島				
	鶴川		磯谷 加藤				
土	世田谷	内田	春のみ				
	鶴川						